

Green Caddie AI キャディ

取扱説明書

商品コード : G24001
JANコード : 4582445950189

このたびは、本製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
ご使用前に本書を必ずお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
領収書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ大切に保管してください。

目次

| | | | |
|-------------------|------|-----------------------|------|
| ■パッケージ内容の確認 | … 1 | ■使い方 | |
| ■安全上のご注意 | … 1 | 1. ご使用前に | |
| ■本機の説明 | | ①ユーザ毎に設定する項目 | … 11 |
| 1.各部の名称と働き | … 3 | ②パター毎の設定する項目 | … 11 |
| 2.本機の貼り付け方 | … 4 | ③ゴルフ場で設定する項目 | … 11 |
| 3.本機の充電 | … 4 | 2. 傾斜測定 | |
| ■基本操作・設定 | | ①カップまでの距離の把握 | … 11 |
| 1.動作・操作モードについて | … 5 | ②上り／下りの測定 | … 12 |
| 2.電源 ON/OFF | … 6 | ③スライス／フックの測定 | … 13 |
| 3.省電力モード、自動電源 OFF | | 3. 打ち出し方向指示 | |
| 4. 各種設定 | | ①打ち出し方向の基準点を設定 | … 14 |
| 4.1 初期設定 | | ②打ち出し方向表示、決定 | … 15 |
| ①肩高 | … 7 | 4. 打てる距離・スイングのアドバイス | |
| ②利き手 | … 7 | ①アドバイスモードにする | … 16 |
| ③Language | … 7 | ②素振りをする | … 17 |
| ④水平補正 | … 8 | 5. パッティング | … 18 |
| 4.2 グリーンスピード | … 9 | 6. 次のグリーンへ | … 18 |
| 4.3 カウント | … 10 | 7. パターの練習 | … 19 |
| 4.4 距離入力 | … 10 | ■Green Caddie を使ってみよう | |
| | | 1.初期設定の確認 | … 20 |
| | | 2.グリーンスピードの入力 | … 20 |
| | | 3.グリーン上で | … 20 |
| | | ■メッセージ一覧 | … 21 |
| | | ■こんなときは | … 21 |
| | | ■Q & A | … 21 |
| | | ■製品仕様 | … 22 |
| | | ■保証 | … 22 |

■パッケージ内容の確認

本製品のパッケージには以下のものが含まれています。
お使いになる前にパッケージの内容をご確認ください。



Green Caddie 本体 充電ケーブル ベルトポーチ



※USB 出力付き AC アダプターは付属していません。必要ならば別途市販品の USB の出力が定格 DC5V 1A~2A の出力のものをご購入ください。

■安全上のご注意











本製品を安全にご使用いただくために、ご使用前に必ず本書をお読みになり記載事項をお守りください。
内容に従わず取り扱っていると、故障や事故の原因となる場合があります。

表示の説明











| | |
|---|-------------------------------------|
|  警告 | 死亡または重傷を負う可能性がある内容を示します。 |
|  注意 | 軽傷を負う可能性、財産などの損害が発生する可能性がある内容を示します。 |

| | |
|--|-----------------------|
|  | 指示事項(必ずすること)を示します。 |
|  | 禁止事項(してはいけない行為)を示します。 |

警告

| | |
|---|---|
|  | 電源は USB ポート以外からとらないでください。USB 出力付き AC アダプターやパソコン等の USB ポートを使用してください。USB の定格出力が DC5V 2A を超える他の電源を使用すると、発熱、故障、発火、感電などの原因となります。 |
|  | 本製品を充電する場合、電源はオフにしてください。電源をオンの状態で充電すると、事故、けが、破損などの原因となります。 |
|  | 充電が終わったら、必ず充電ケーブルを取り外してください。発火や感電などの原因となります。 |
|  | 落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。衝撃を与えてしまった場合はすぐ使用をやめてください。破損、発火、感電などの原因となります。 |
|  | 分解、改造または破損するようなことはしないでください。火災、感電などの原因となります。 |
|  | 火のそば、高温になる場所での使用、保管はしないでください。変形、故障、発火などの原因となります。 |
|  | お手入れや長時間使用しないときは本製品から充電ケーブルを外してください。破損、発火、感電などの原因となります。 |
|  | 使用中、保管時に発熱、変形、変色、異臭、異音、発煙、液漏れなどの異常がある場合は、使用を中止してください。故障、火災などの原因となります。 |
|  | ほこりなどは、定期的にとってください。充電ポートなどにほこりなどがたまると、発火や感電などの原因となります。 |
|  | 本書に記載されていない操作はしないでください。事故、けが、破損、発熱、発火、感電、故障などの原因となります。 |

⚠ 注意

| | |
|--|---|
|  | 本製品は防水ではありません。本製品を濡す、雨天や濡れた手でのご使用はしないでください。発熱、発火、感電、故障などの原因となります。 |
|  | 本製品は防塵ではありません。埃の多い場所でのご使用はしないでください。発熱、発火、感電、故障などの原因となります。 |
|  | 本製品の上に物を載せたり、踏みつけたり、不安定な場所に置かないでください。キズや破損・事故の原因となります。 |
|  | 使用しない場合はパターから外して保管してください。パターンに貼り付けたままバック等に入れないでください。キズや破損・事故の原因となります。 |
|  | 温度変化の激しいところでは、使用しないでください。 |
|  | 長期間使用しない場合でも3ヶ月に一度程度充電を行ってください。 |
|  | 内蔵の電池は交換できません。 |
|  | 充電ポートに直接触れたり、指を差し込んだりしないでください。 |
|  | 廃棄する場合は、各自治体の指示に従い廃棄してください。 |
|  | 汚れた場合は柔らかい布で乾拭きしてください。ベンジンやシンナーを使用すると変形、変色の原因となります。 |

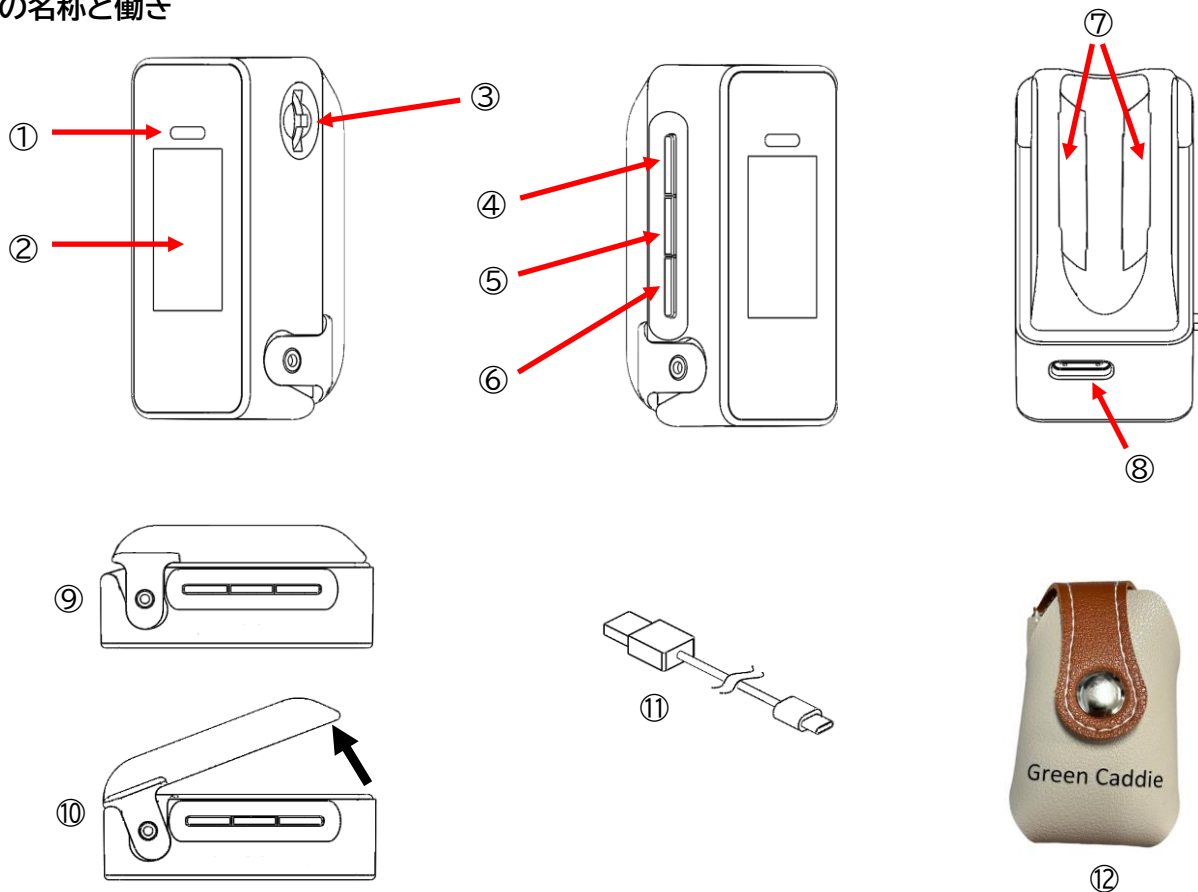
充電機について

- 本製品には、リチウムイオン電池を内蔵しています。
- 使用済みリチウムイオン電池はリサイクル可能な貴重な資源です。
- 本製品を廃棄する場合、充電機はお客様ご自身で取りはずすことができません。
- お住まいの市町村ごみ捨てルールに従ってください。



■本機の説明

1. 各部の名称と働き

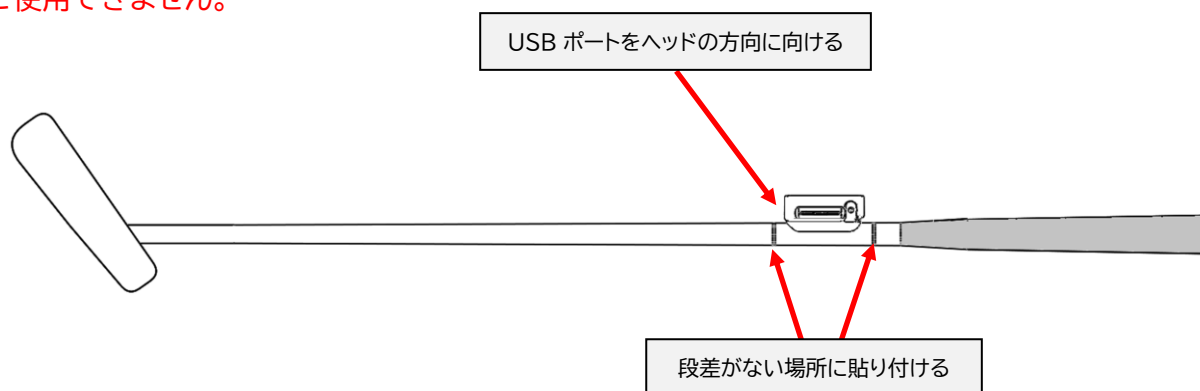


| | 名称 | 働き |
|---|------------------------|------------------------------------|
| ① | LED ランプ | 充電時のステータス、省電力モードを現します。 |
| ② | ディスプレイ | 各種設定メニュー、各種情報等を表示します。 |
| ③ | 設定レバー | メニューの遷移、距離の入力、各種情報、パット数の入力を行います。 |
| ④ | ボタン 1 | 長押しで電源 ON、押下で OFF になります。 |
| ⑤ | ボタン 2 | 長押しで初期設定画面に遷移します。 |
| ⑥ | ボタン 3 | 長押しでグリーンスピード設定画面、前画面に遷移します。 |
| ⑦ | マグネット | Green Caddie をパターのシャフトに貼り付けます。 |
| ⑧ | USB ポート | 充電ケーブルを接続します。 |
| ⑨ | 閉じた状態 | 水平補正の設定は閉じた状態で行います。 |
| ⑩ | 開いた状態 | パターに貼り付時、ディスプレイが見やすくなるよう開くことができます。 |
| ⑪ | 充電ケーブル (USB Type-C) | 充電時に使用します。 |
| ⑫ | ベルトポーチ | Green Caddie 収納ポーチ。ベルトに取り付けます。 |

2. 本機の貼り付け方

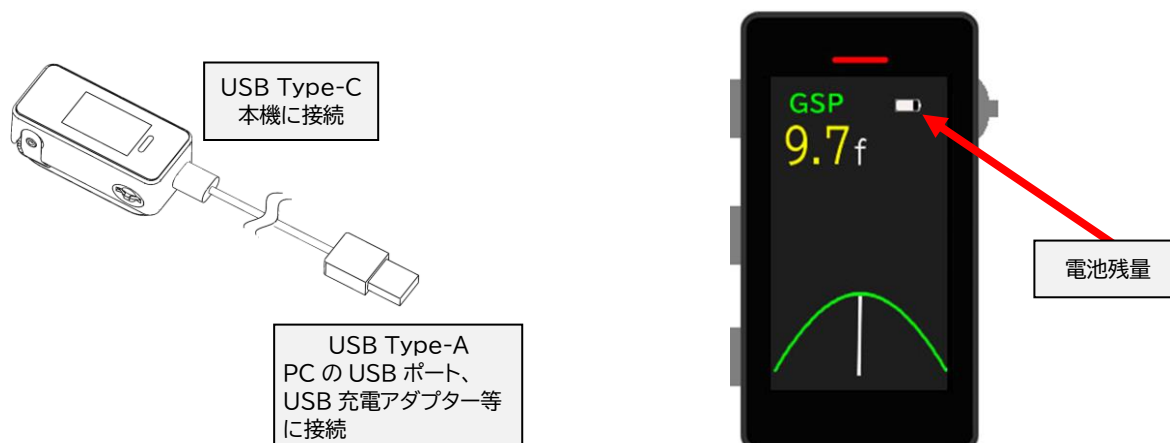
パターのシャフトに貼り付けます。

- LED ランプをヘッドの方向に向ける。
- シャフトに段差がない場所に貼り付ける。
- 本機はマグネットでシャフトに貼り付けます。マグネットが貼り付かないシャフト(カーボン等)のパターでのご使用できません。



3. 本機の充電

- 付属の充電ケーブルを本機の充電ポートに接続します。充電ケーブルの USB TYPE-C 側は本機へ、USB Type-A 側は PC の USB ポート、または USB 充電 AC アダプター等に接続します。
- 充電が始まると、本機の充電 LED が赤く点灯します。充電が完了すると緑が点灯します。
- 電池がない状態から満タンまで約 40 分程度かかります。
- 電池の残量はアドバイス画面の右上に表示されています。
- 電源を OFF にして充電してください。



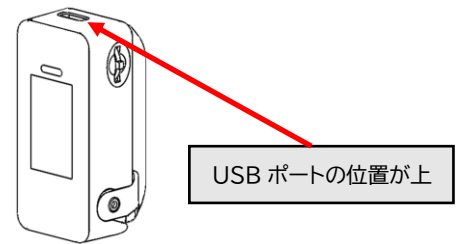
■基本操作・設定

1. 動作・操作モードについて

本機の状態(立てる、傾ける、下に傾ける)により自動的に動作・操作できる項目が変わります。本機を操作する場合、各動作・操作モードを覚えておく必要があります。

① 設定モード

- 本機を真っ直ぐ立てると設定モードになります。(本機のUSBポートの位置が上)
- 初期設定、グリーンスピード設定、カウント(パット数)入力をする場合に使用します。



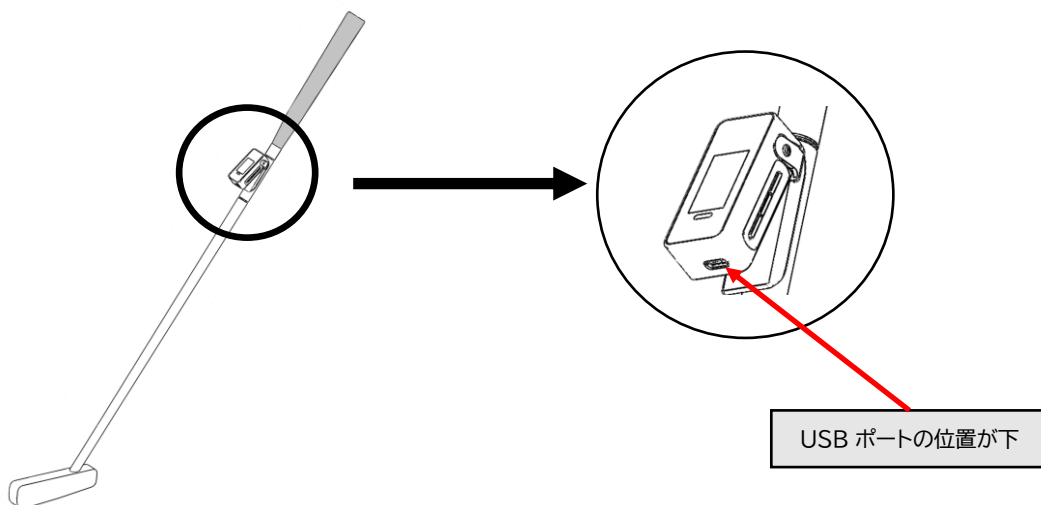
② 測定モード

- 本機を横に傾けると測定モードになります。
- 本機をパターに貼り付け横に傾け操作します。
- 水平補正、上下測定、左右測定または、打ち出し方向を指示する場合に使用します。



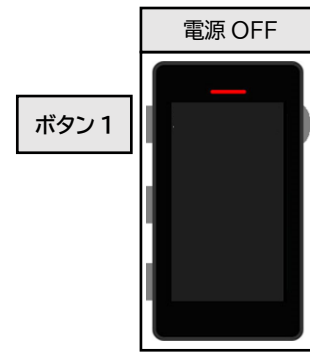
③ アドバイスモード

- 本機を下に傾けるとアドバイスモードになります。(USBポートの位置が下)
- パターに本機を貼り付け、パッティングの距離や理想的なスイングのアドバイス等を受ける場合に使用します。



2. 電源 ON/OFF

- ボタン 1 を 2 秒以上長押しすると電源が ON になり、本機が起動します。
- 電源 ON 後、ボタン 1 を押下すると電源が OFF になります。

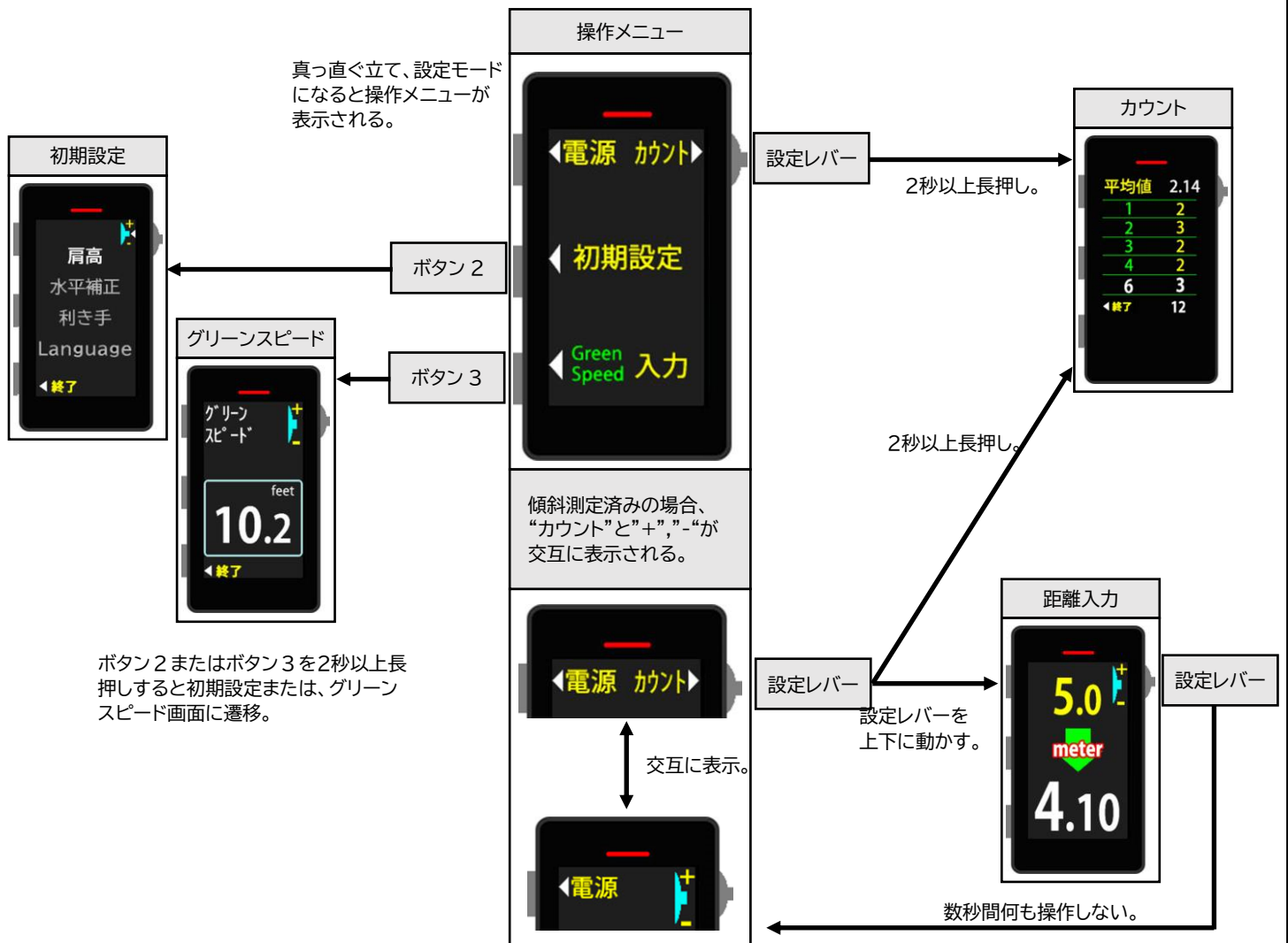


3. 省電力モード、自動電源 OFF

- 本機を 2 分以上放置しておくと、省電力モードになります。
- 省電力モードになると、画面が消え LED ランプが点滅します。
- 省電力モード時、ボタン 1 以外のボタンを押下すると省電力モードが解除されます。この時にボタン 1 を押下すると電源が OFF になります。
- 省エネモードに移行後、2 分以上何も操作が無い場合(4 分間なにも操作してない)自動的に電源が OFF になります。
- 初期設定、肩高、利き手、言語設定画面を表示している場合は、省電力モードになりません。また、これらの画面を表示している場合は 4 分後に自動的に電源 OFF になります。

4. 各種設定

- 本機を使用する場合、操作メニュー画面で以下の項目を設定する必要があります。
- 使用するユーザ毎、パター毎、ゴルフ場毎に設定する項目があります。
- 本機を真っ直ぐ立て、設定モードになると操作メニューが表示されます。
- 設定モードになると操作メニューが表示されます。



4.1 初期設定

- 操作メニュー画面でボタン 2 を約 2 秒以上長押しすると初期設定画面が表示されます。
- 初期設定画面を表示後、操作レバーを上下に動かし項目(肩高、水平補正、利き手、Language)を選択します。
- 項目を選択後、操作レバーを押下し指を離すと選択された項目の設定画面に遷移します。

ボタン3
設定終了



設定レバー
上下に動かし項目を選択する。
設定レバーを押下し指を離すと
選択された設定画面が表示さ
れる。

① 肩高

使用するユーザの肩までの高さを測り設定します。(初期値:1.20m)

- パッティングをする姿勢で構え、地面から肩の高さを設定します。
- 設定レバーを上下に動かし、肩高を入力します。
- 入力終了後、ボタン 3 を押下すると肩高が設定され初期画面に遷移します。
- 使用するユーザの変更があった場合には必ず設定する必要があります。



この高さを測り設定する

ボタン3
設定終了



設定レバー
肩高入力

② 利き手

利き手はユーザの利き手を設定します。

- 設定レバーを上下に動かし、左右を選択します。(初期値:右)
- 入力終了後、ボタン 3 を押下すると利き手が設定され初期画面に遷移します。
- 使用するユーザの利き手の変更があった場合には必ず設定する必要があります。

ボタン3
設定終了



設定レバー
左右選択

③ Language

本機で表示する言語を選択します。

- 設定レバーを上下に動かし、言語を選択します。(初期値:Japanese)
- 入力終了後、ボタン 3 を押下すると言語が設定され初期画面に遷移します。

ボタン3
設定終了



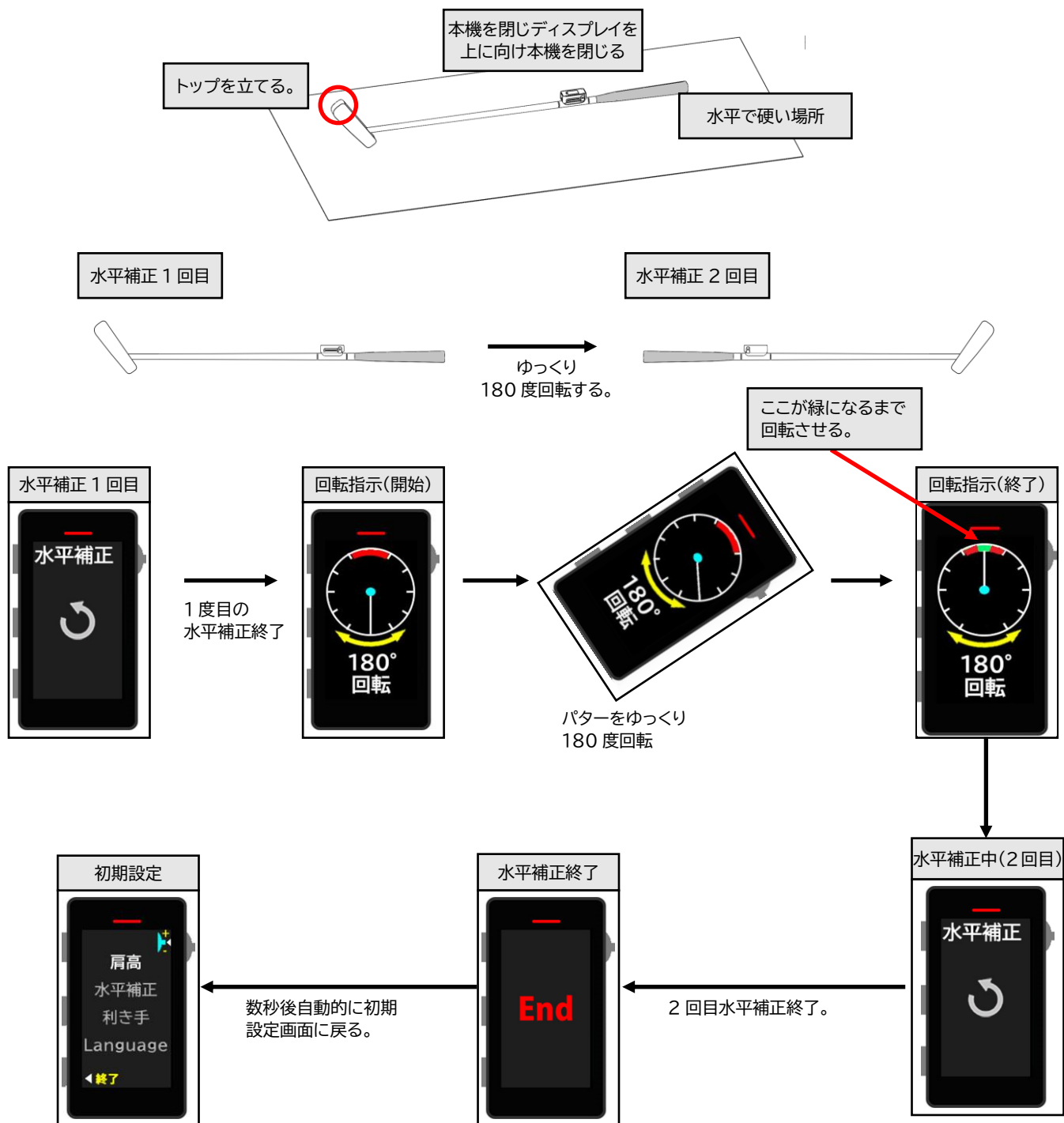
設定レバー
言語選択

④ 水平補正

水平補正は使用するパターンの水平を測定します。
水平補正は、パターンを取り換えた場合には必ず設定する必要があります。

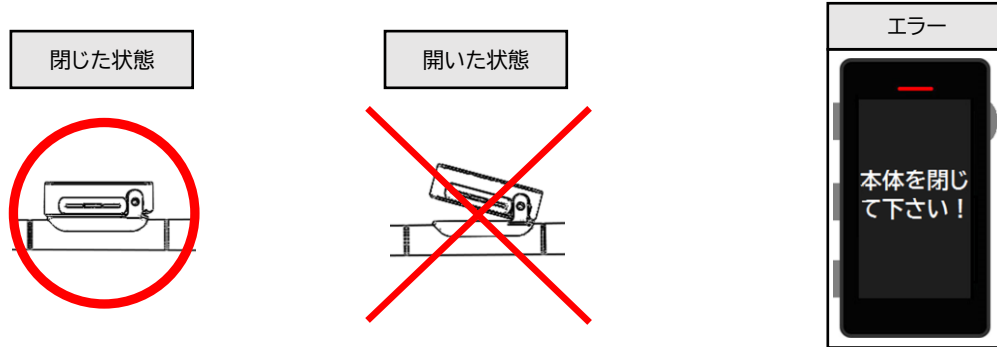
◇水平補正のやり方

- 初期設定画面で水平補正を選択後、本機をパターンに貼り付け水平で硬い場所(フローア等)にパターンを置きます。
- 水平補正は2回行います。2回目の水平補正はパターンをゆっくり180度回転させ行います。
- トップを立てた状態で置きます。
- 本機を閉じた状態にしてディスプレイを真っすぐ上に向け貼り付けて測定してください。
- 水平補正をしていない場合、本機を正確に使用することはできません。



◇水平補正時の注意

- 本機を閉じて水平補正を行ってください。
- 閉じずに水平補正を行うと、エラーが表示されます。
エラーが表示された場合、本機を閉じて再度測定してください。



4.2 グリーンスピード

グリーンスピードを設定します。

- 操作メニュー画面でボタン 3 を約 2 秒以上長押しするとグリーンスピード画面が表示されます。
- ゴルフ場のマスター室に掲示されているグリーンスピードを設定します。(初期値:9.7feet)
- 設定レバーを上下に動かし、グリーンスピードを入力します。
- グリーンスピードが 9.0~10.0feet のゴルフ場が多く本機で測定する予測距離の誤差が±5%であり初期値の 9.7feet のままでも問題ありません。
- グリーンスピードは、ゴルフスタート前に設定する必要があります。



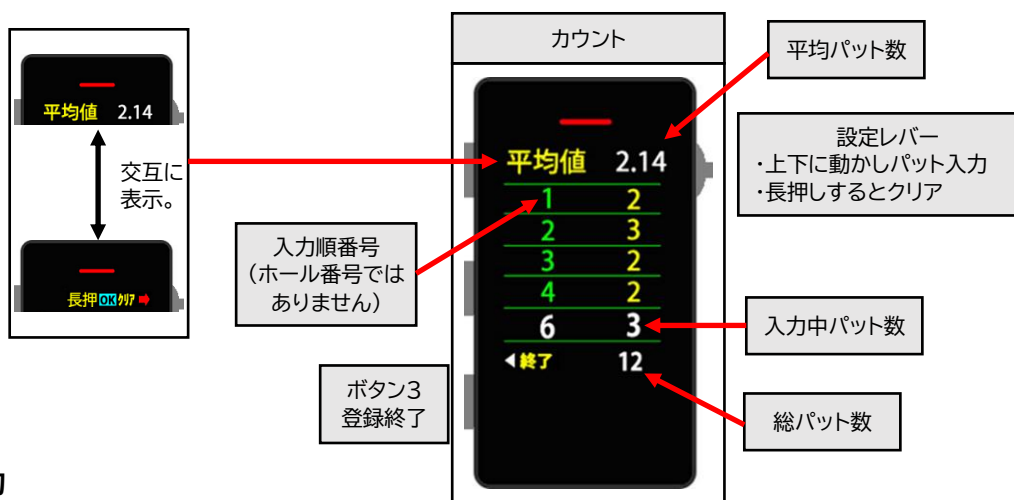
4.3 カウント

カウントは、ホール毎のパット数を管理できます。

- 操作メニュー画面で操作レバーを押して離すとカウント画面が表示されます。
- 操作レバーを上下に動かしパット数を入力します。
- 操作レバーを長押しすると、すべてのホールのパット数がクリアされます。
- ボタン3を押下すると入力されたパット数が登録され操作メニューに戻ります。
- 最大18ホールのパット数が入力できます。

※注意事項

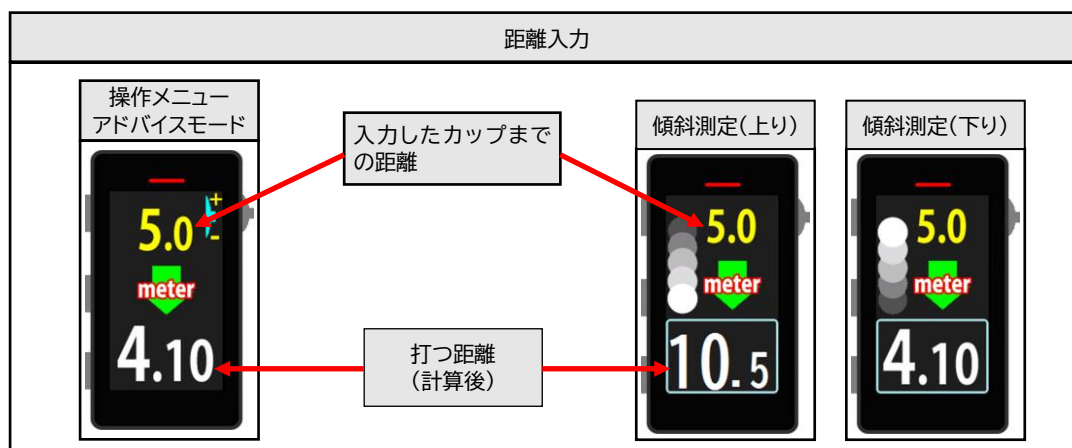
- 一度登録されたパット数の修正はできません。
修正するには設定レバーを長押しして登録されたすべてカウント情報をクリアしてから最初から入力しなおす必要があります。
- 画面のスクロールができないため、画面に表示されていないホールのパット数を見ることができません。ただし18ホール全て登録した場合、画面をスクロールして全ホールのパット数が確認できます。
- カウント画面を表示する毎にホール数が増えていきます。
(例：表示1回目⇒入力順番号1、表示2回目⇒入力順番号2)。



4.4 距離入力

距離入力は、目測等で測ったカップまでの距離を入力します。

- 距離入力は、上り／下りの測定後、操作メニューまたは、アドバイス画面から入力できます。
- 距離を入力すると打つ距離が計算され表示されます。
- 距離は設定レバーを使用して0.5m単位で入力できます。(入力範囲は1m～30m)
- 操作メニューから入力する場合、傾斜測定(上り／下りおよび、スライス／フックの測定)をしていない場合は、入力できません。



■使い方

1. ご使用の前に

本機をご使用する前に、以下の項目の設定を行う必要があります。
各種項目の設定の詳細は、「■基本操作・設定 4.各種設定」を参照してください。

① ユーザ毎に設定する項目

- 肩高 … パッティングをする姿勢で構え、地面から肩の高さを設定します。
- 利き手 … 利き手(右・左)の設定をします。

本項目は、同じユーザが本機を使用し続ける場合には再度設定する必要はありません。

② パター毎の設定する項目

- 水平補正 … パターによりヘッドの形状が違うため、パター毎に水平補正を行います。

本項目は、同じパターを使用し続ける場合には再度設定する必要はありません。

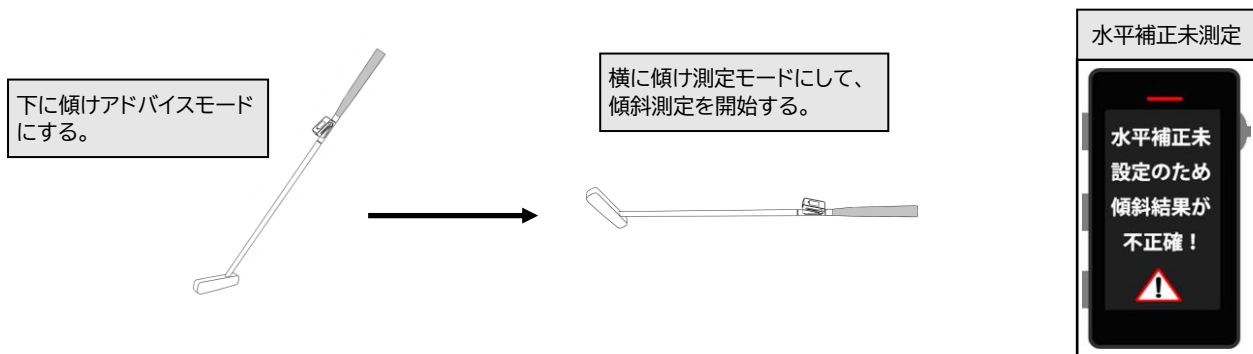
③ ゴルフ場毎で設定する項目

- グリーンスピード … 当日のゴルフ場のマスター室に掲示されているグリーンスピードを設定します。

2. 傾斜測定

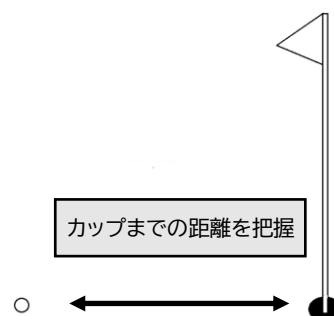
パッティングの前にグリーンへの傾斜(上り/下り、スライス/フック)を測定します。

- 本機をパターに貼り付け下に傾け(LEDランプの位置が下)アドバイスモードにした後、本機を横に傾け測定モードにします。
- 本機のディスプレイを上に向けて測定を行ってください。
- 本機の水平補正がされていることを確認してください。されていない場合メッセージが表示されます。



① カップまでの距離の把握

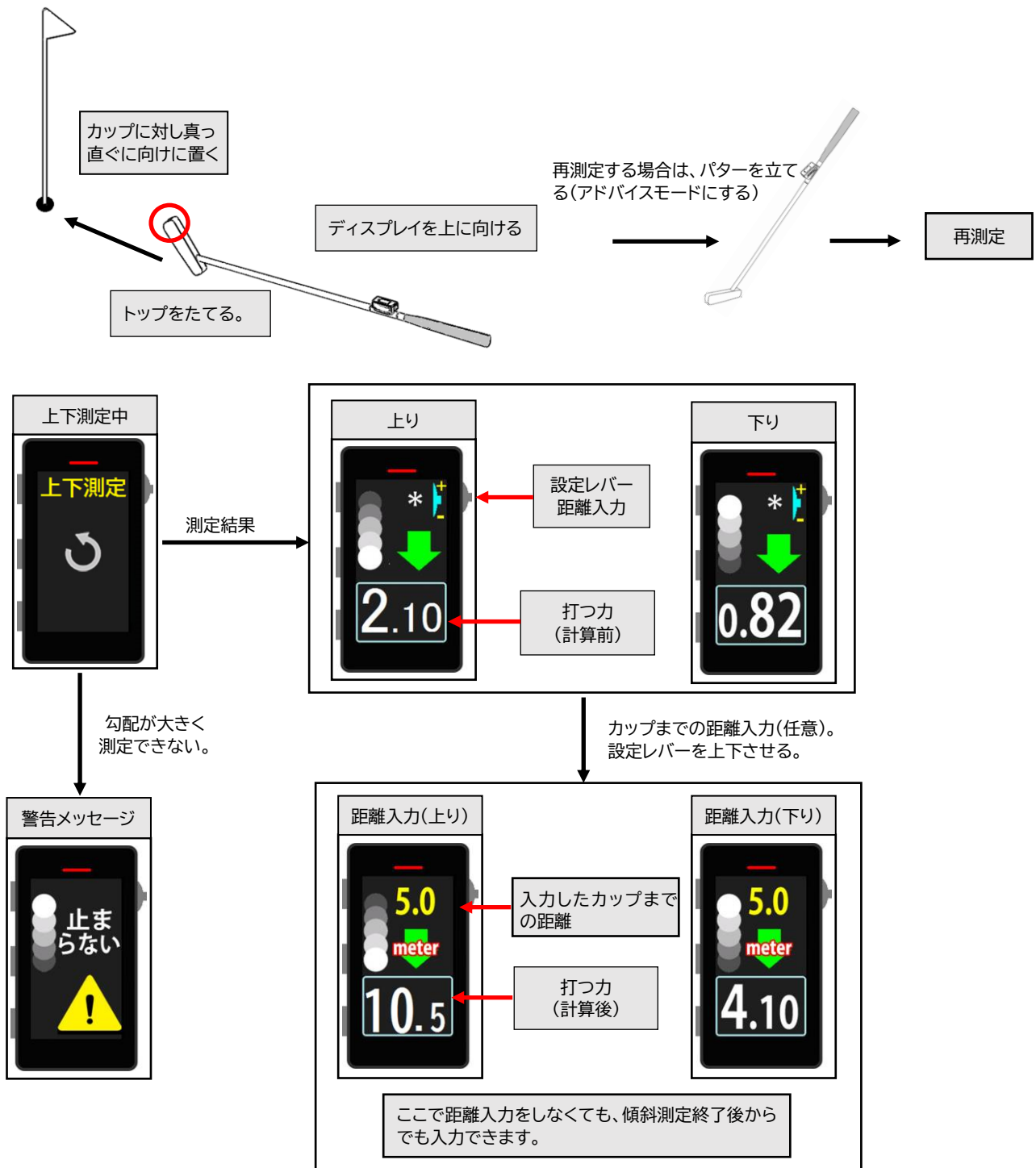
目測等でカップまでの距離(メートル)を測ります。



② 上り／下りの測定

グリーンの上り／下りの勾配を測定します。

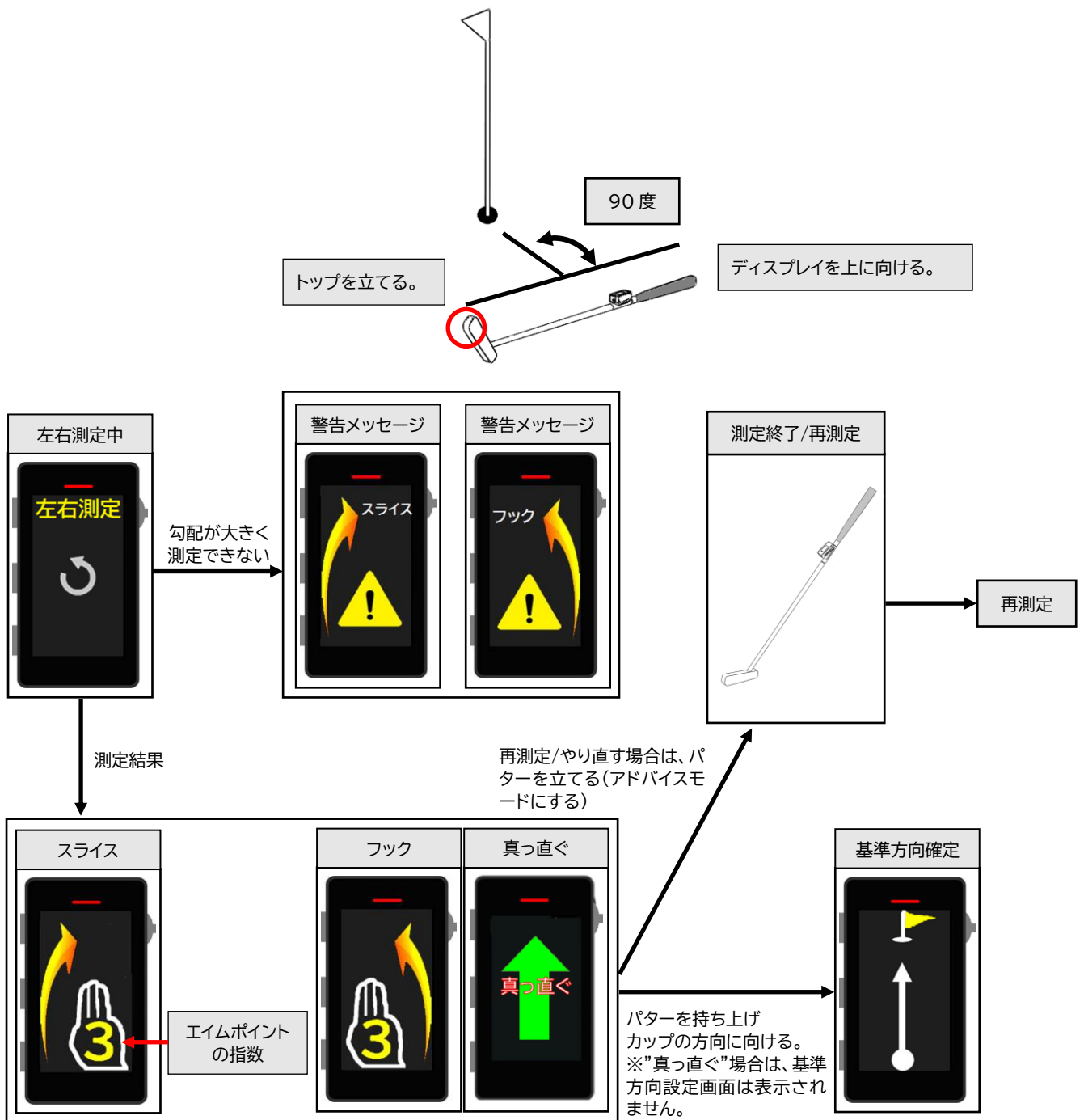
- 本機をパターに取り付け、トップを立てカップに対し真っ直ぐ向けてグリーンに置くと、自動的に上り／下りの測定が開始されます。
- 測定終了後、①で測ったカップまでの距離を本機に入力すると打つ力が計算されます。ここでの距離入力は任意です。ここで入力しなくても傾斜測定が終わった後で入力できます。
- 距離は設定レバーを使用して 0.5m 単位で入力できます。(入力範囲は 1m～30m)
- 再測定する場合は一度パターを立ててから(アドバイスモードにする)、測定してください。この時にパターを 15 度以上左右に回転させるとスライス／フックの測定になるので、パターは左右に回さず真っ直ぐ立ててください。
- 上り／下りの測定が開始しない場合は、一度パターを立ててから(アドバイスモードにする)測定してください。



③ スライス／フックの測定

上り／下りの測定が終わったら、グリーンのスライス／フックを測定します。

- 上り／下りの測定後、パターを左右に回転させると自動的にスライス／フックの測定が開始します。
- パターはカップに対して 90 度回転させて置いてください。
- 本機のディスプレイを上に向け、パターのトップを立てて置いてください。
- 測定終了後、スライス／フック、エイムポイントの指数(1～5)が表示されます。
- 測定終了後直ぐにパターを立てると(アドバイスモードにすると)、打ち出し方向指示が使用できません。打ち出し方向指示を使用したい場合は、パターを立てず寝かしたまま持ち上げてください。
- 再測定する場合は一度パターを立ててから(アドバイスモードにする)測定してください。

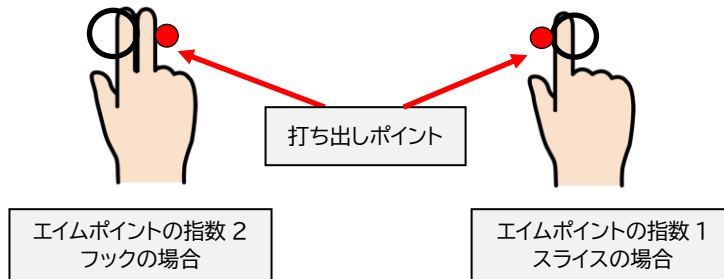


● エイムポイントとは

エイムポイントとは、マーク・スウィニー氏が開発したグリーンへの傾斜を測る方法で、指を使ってボールをどの方向に打ち出すのか決める方法です。(弊社ではエイムポイント方法は保証できません)

例えば、エイムポイントの指数 1 のスライスラインの場合は、カップの真ん中から指 1 本分左に向けた赤の位置。

エイムポイントの指数 2 のフックラインの場合は、カップの真ん中から指 2 本分右に向けて赤の位置。



※ エイムポイントについての詳細は、インターネット等で情報を得てください。

3. 打ち出し方向指示

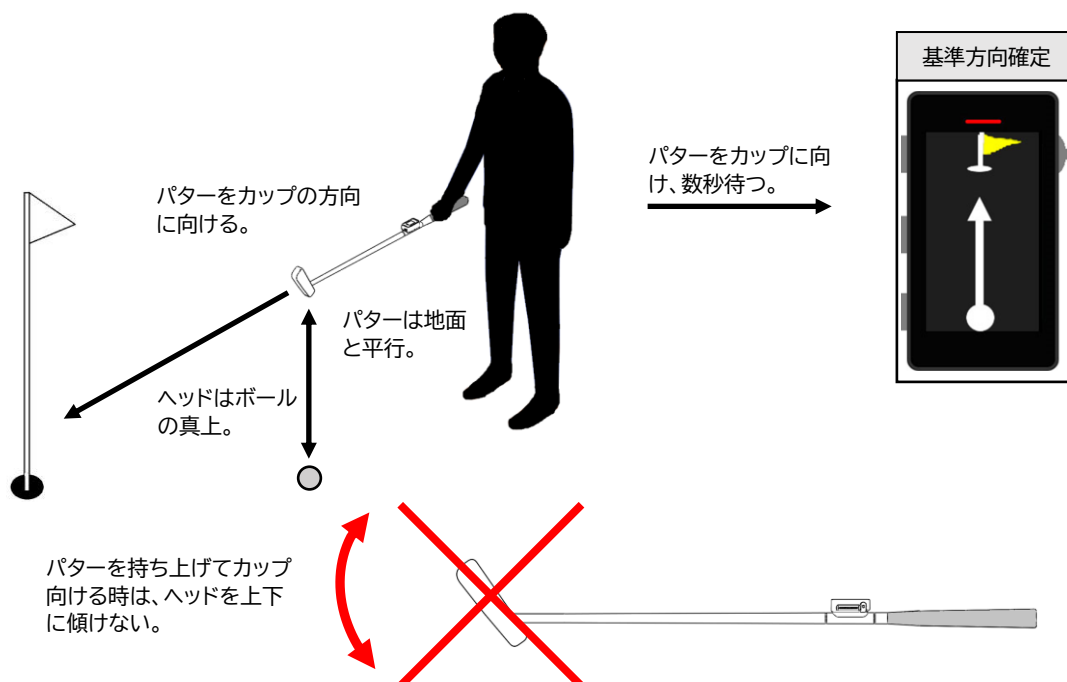
「2.傾斜測定」での測定結果を基に打ち出し方向を決めます。

本機能は、「2.傾斜測定」で測定したエイムポイントの指数を基にご自身で打ち出しポイントを決められるユーザ、またはスライス/フックが無い場合(真っ直ぐの場合)には使用する必要はありません。

① 打ち出し方向の基準点を設定

打ち出し方向を指示するためには、基準となる方向を設定する必要があります。

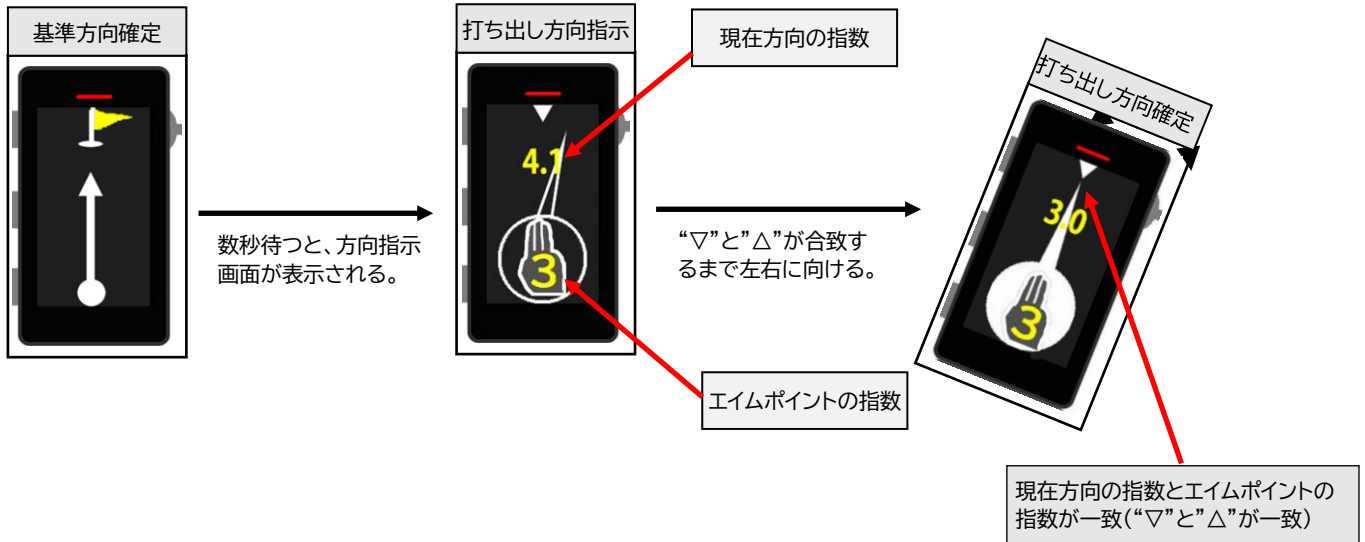
- 「2.傾斜測定」終了後、本機をパターに貼り付けたまま持ち上げ、ヘッドをカップに向けて数秒待つと打ち出し方向を指示するための基準方向が設定され、基準方向確定画面が表示されます。
- この場合、本機が設定モードおよび、アドバイスモードにならないようにしてください。(横に傾けたままにする)
- パターのヘッドをボールの真上の位置にしてください。



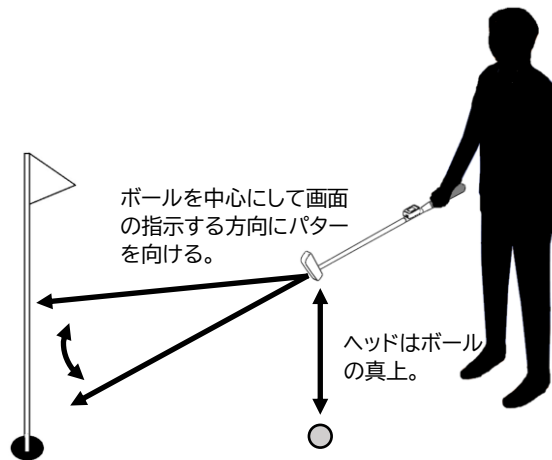
② 打ち出し方向表示、決定

基準方向が決まると、打ち出し方向が表示されます。

- 基準方向確定から数秒後、打ち出し方向を指示する画面が表示されます。
- 画面に表示されている現在方向の指数とエイムポイントの指数が一致するまで(“▽”と”△”の頂点が合致するまで)、パターを左右に向けます。
- この時パターのヘッドはボールの上に位置し、ボールを中心にして左右に向けてください。
- 指数が一致した方向(“▽”と”△”の頂点が合致した方向)が、打ち出し方向です。



逆の方向に向けると警告メッセージが表示される。



4. 打てる距離・スイングのアドバイス

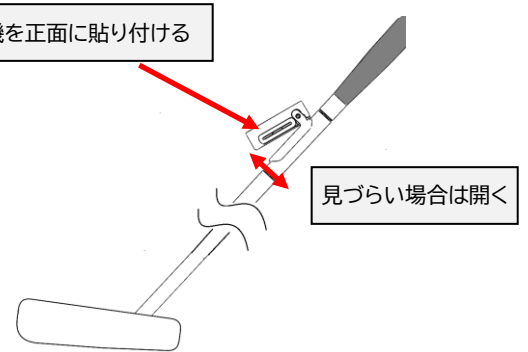
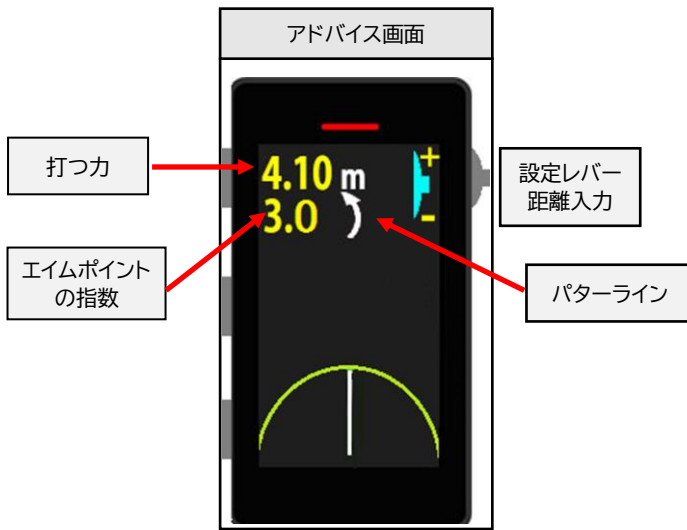
本機をパターに貼り付け素振りをすることにより、打てる距離を確認することができます。
また、素振りのスイング軌道がグラフで表示されるので自分のスイングを確認することができます。

本機能を使用する前に、水平補正、グリーンスピード、利き手および、肩高の設定がされていることを確認してください。

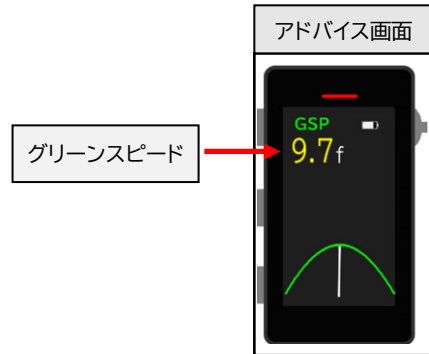
① アドバイスモードにする

本機をパターの正面に貼り付け、下に傾けます。
(LED ランプの位置が下)
この時、本機の画面が見つらい場合は本機を開きます。

本機がアドバイスモードになると以下の画面が表示されます。



※上り／下り、スライス／フックの測定をしていない場合(電源 ON 直後等)、以下の画面となります。



● 打つ力

パッティング時の力加減を表示しています。
パッティングをする前に素振をし、この数値に近い力加減を覚えます。

正確な打つ力を表示するためには、上り／下りの測定の後カップまでの距離を入力している必要があります。カップまでの距離を入力していない場合は、以下の画面となります。



この画面から距離入力または、距離の修正をする場合、設定レバーを上下させ距離を入力します。



*距離を入力しない場合、打つ力は以下の計算で求められます。

$$\text{例：} 5\text{m(カップまでの距離)} * 0.82\text{(画面に表示されている打つ力)} = 4.10\text{m}$$

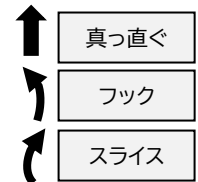
- エイムポイントの指数

「2.傾斜測定」で測定したエイムポイントの指数が表示されます。
スライス/フックが無い場合(真っ直ぐ打つ)は、指数は表示されず
"— —"が表示されます。



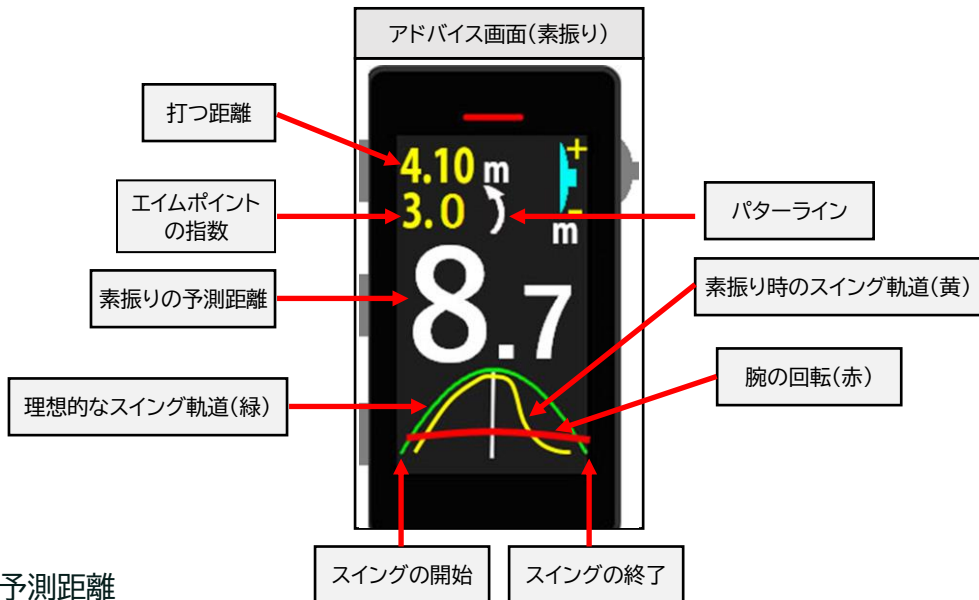
- パターライン

「2.傾斜測定」で測定したパターラインが表示されます。



② 素振りをする

アドバイス画面を表示し素振りをします。
素振りでの予測距離および、スイング軌道がグラフで表示されます。

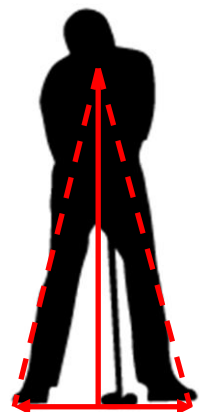


- 素振りの予測距離

素振りをすると打てる予測距離が表示されます。
この予測距離が打つ距離に近づくまで素振りをし、パッティングの力加減を調整し距離感をつかみます。

- スイング軌道

- 緑色の線は、理想的なスイング軌道です。
本機での理想的なスイング軌道とは、振り子型のパッティングストロークを指します。
- 黄色の線は、素振りの実スイング軌道を表しています。
この線が緑色の線に近づけば理想的な振り子型のスイングと言えます。
軌道のカーブはスイングのバックからフロントの軌道です。
- 赤色の線は、素振りの時の腕の回転を表しています。
この線が直線に近いほどヘッドの返しが少ないことを表しています。(直線になるとヘッドが真っすぐで狙った方向に打てます)



等幅で素振りをしてください
押し出しが強い場合、正確な予測が
できない場合があります。

5. パッティング

「3. 打ち出し方向指示」で指示された方向または、エイムポイントで決めた方向に向けて、「4. 打てる距離・スイングのアドバイス」でつかんだ力加減、距離感でパッティングをします。

パッティングが終わると以下の画面が表示されます。



- 打つまでの時間

素振り後、パターをボール後ろに置いて打つまでの時間が表示されます。
パターを地面に置いて静止してから計測が開始されます。

- 打った距離

パッティングしボールが転がった距離が表示されます。
この距離は、理想的なスイング軌道で腕の曲がりがないパッティングストロークをした場合の計算値です。
スイング等に問題がある場合、実際に打った距離との乖離が大きくなります。

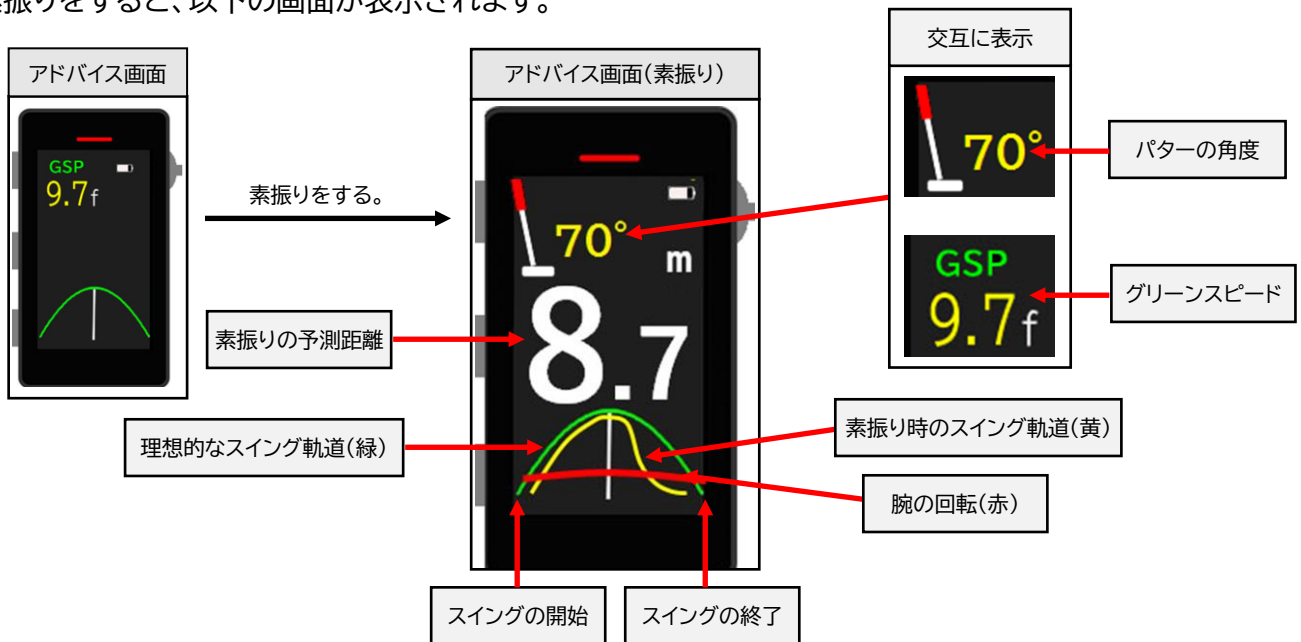
6. 次のグリーンへ

パッティングが終わったら、電源を OFF にします。(節電のため)
次のグリーンでも、「2. 傾斜測定」～「5. パッティング」の一連の操作を行ってください。

7. パターの練習

自宅等でのパターの練習にも使用できます。

電源 ON 後、パターに本機を貼り付けます。この時必要ならばグリーンスピードの設定をします。素振りをする、以下の画面が表示されます。



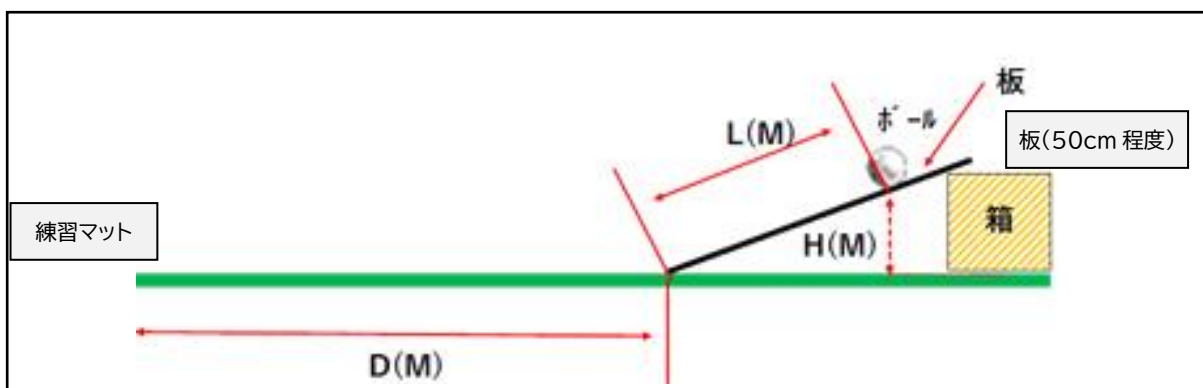
● パターの角度

素振り時のパターの角度が表示されます。理想的な角度は約70度です。

素振り予測距離および、スイングの軌道については、「■使い方、4. 打てる距離・スイングのアドバイス、②素振りをする」を参照してください。

※ 練習マットでのグリーンスピードの計測方法(参考)

練習マットのグリーンスピードは以下の方法で求めることができます。



L : ボールを転がす開始位置から下までの距離(メートル)

H : $H(\text{メートル}) = L \times 0.34$ 求めた値の高さになるよう箱の位置を調整してください。

D : ゴルフボールが転がった距離(メートル)

$$\text{グリーンスピード(feet)} = 0.85 \times D / H$$

一般的な家庭用練習マットは、12.0feet程度です。

■Green Caddie を使ってみよう。

基本操作、使い方を理解したら実際に使ってみましょう。

使い方の例

1. 初期設定の確認

肩高、利き手、水平補正が設定されていることを確認します。

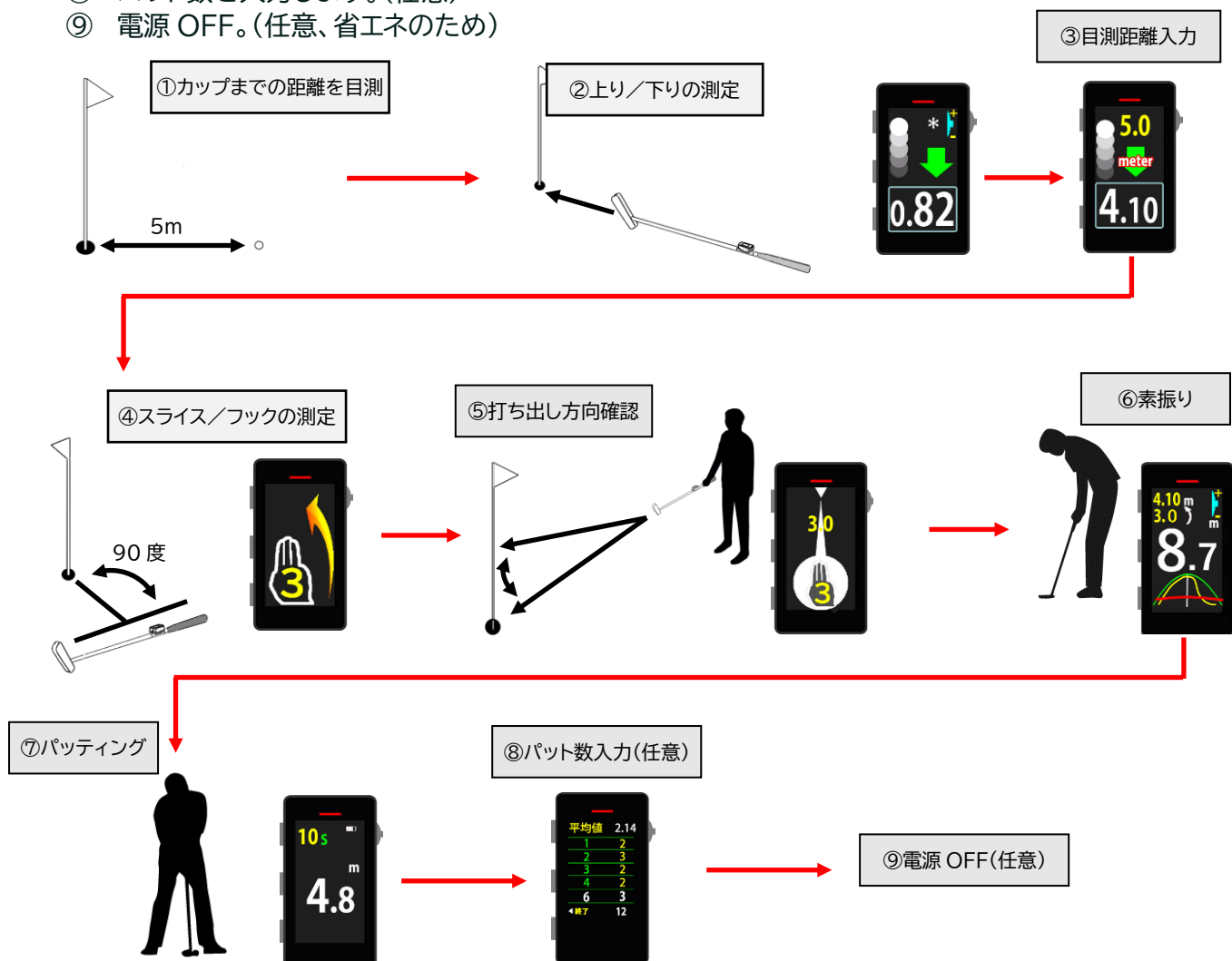
2. グリーンスピードの入力

当日のゴルフ場のマスター室に掲示されているグリーンスピードを設定します。



3. グリーン上で

- ① カップまでの距離を目測等で測定します。
- ② 上り／下りを測定します。
- ③ 目測距離を入力します。
- ④ スライス／フックを測定します。
- ⑤ 打ち出し方向を確認します。
- ⑥ 素振りでパッティングの力加減を調整し距離感をつかみます。また、理想的なスイング軌道になっているか確認します。
- ⑦ ⑤で確認した方向に⑥でつかんだ力加減、距離感でパッティングをします。
- ⑧ パット数を入力します。(任意)
- ⑨ 電源 OFF。(任意、省エネのため)



■メッセージ一覧

| メッセージ | 原因、対処方法 |
|--------------------|--|
| 本体を閉じてください | 本機が開いているため水平補正できません。本機を閉じて再度水平補正を行ってください。 |
| 止まらない | 本機を開いたまま測定を行っている、または傾斜が強い場所で測定を行っているため正しく測定できません。本機を閉じて測定を行う場所を変えて再測定を行ってください。 |
| 水平補正未設定のため傾斜結果が不正確 | 水平補正がされていないため傾斜測定ができません。水平補正をしてから傾斜測定を行ってください。 |

■こんなときは

| 現象 | 原因 | 対処方法 |
|---------|--|--|
| 画面が固まる | 電池残量不足 | 充電する。 |
| | 使用環境温度が範囲外。 | 適正温度範囲(0~40℃)で使用する。 |
| | 予期せぬ不具合が発生。 | 4分間何も操作せず放置すれば、自動的に電源がOFFになります。その後再起動する。 |
| 電源が入らない | 電池の残量不足。 | 充電する。 |
| | 電源 ON ボタンを押下し続ける時間が短い。 | 3秒以上長押しをする。 |
| | 使用環境温度が範囲外。 | 適正温度範囲(0~40℃)で使用する。 |
| | 充電電池の寿命。 | 満充電してもオンにならない場合は、電池の寿命の可能性がります。 |
| 充電できない | 充電ポートまたは、給電側のポートが汚れている。 | 各ポートの汚れを取り除く。 |
| | 給電するパソコン等の電源が入っていない、スリープモード、またはスタンバイモードになっている。 | パソコン等の電源 ON、スリープまたはスタンバイを解除する。 |
| | USB ケーブルの接触が悪い。 | 正しく接続する。 |
| | 使用環境温度が範囲外。 | 適正温度範囲(0~40℃)で使用する。 |

■Q & A

| No. | | |
|-----|---|--|
| 1 | ボールを打った後、アドバイス画面に表示されている予測距離が実際の距離と異なる。 | 表示される距離は、理想的なスイング軌道で腕の曲がりがないパッテングストロークをした場合の計算値です。スイング等に問題がある場合、実際に打った距離との乖離が大きくなります。 |
| 2 | 素振りでの予測距離が安定しない | アドバイス画面に表示されるスイング軌道グラフをみて、自分のスイングの矯正を行ってください。 また、押し出しが強いスイングの場合予測距離が正確に測定できない場合があります。 |
| 3 | フック/スライスの測定ができない。 | 再度上り/下りの測定からやり直してください。 |

| No. | | |
|-----|----------------------|--|
| 4 | グリーンスピードの測定が面倒 | <p>正確なグリーンスピードを測定し設定することをお勧めしますが、もし測ることが面倒くさいと思われる場合は、次の情報を覚えておけば役に立つと思います。</p> <p>グリーンスピードが9.0~10.0feetのゴルフ場が多いので、グリーンスピードを 9.5feet に設定すれば予測距離の誤差が±5%以内となり影響は少なくなります。</p> <p>家庭用練習マットは一般的には 12.0feet 程度です。</p> |
| 5 | 実際に打った距離と素振での予測距離が違う | <p>以下のことが考えられます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● グリーンがデコボコで正確な予測ができない。 ● 打つ時に力み過ぎて、素振りのスイングと違う。 ● ヘッドの芯にボールが当たっていない。 ● 傾斜測定で計測した上り/下りの打つ倍率を考慮していない。 ● 正しい肩高が設定されていない。 ● 正しいグリーンスピードが設定されていない。 ● 正しい位置に本機を貼り付けていない。 |

■製品仕様

| | | | |
|---------|--|-----------|-----------|
| 入力 | DC 5V 1A~2A | 内蔵電池 | 300mAh |
| サイズ | H59*W27*D26.5mm(閉じた状態) H59*W27*D39mm(開いた状態) | ディスプレイサイズ | 30mm*17mm |
| 重量 | 約 35g | 使用環境温度 | 約 0℃~40℃ |
| 使用時間の目安 | 約 2 ラウンド(ホール毎に電源の ON/OFF を行った場合) | | |

■保証

本製品の保証期間は購入日から1年間です。その期間内に製品の製造上の不良が発生したときのみ弊社判断で製品の交換または、同等品への交換を行います。

ただし本製品の使用上の誤りや事故、お客様による改造、分解、修理により故障の場合には保証範囲外となります。また天災、異常電圧などの外的要因による故障の場合にも保証範囲外となります。

本製品を使用したことによって生じた損害(器物破損、動作障害、データ損失、負傷など)については、弊社では一切の責任を負いかねます。

製品を送付する際には必ず領収書を添付してください。添付なき場合は無効となります。

製造、問い合わせ先

株式会社オーセンティックインターナショナル
 〒110-0016 東京都台東区台東 3-2-5 大林ビル 3F
 TEL : 03-5826-4324 FAX : 03-5826-4325
<http://www.authentic.co.jp>